

別紙

第53回 静岡県公衆衛生研究会 優秀演題ホームページ掲載要旨

分科会名	第1分科会	演題番号	104
題名	飲酒、喫煙、朝食欠食～“隠れメタボ”の生活習慣～		
所属	医療健康局健康増進課		
氏名	○星野裕太、佐藤圭子、川田典子、赤堀摩弥、藤浪正子		
要旨 (簡潔に)	<p>平成20年度に始まった特定健康診査では、腹囲が基準以上かつ高血圧・高血糖・脂質異常のリスク保有数によって特定保健指導の対象を定義している。平成30年度からの第3期特定健診・特定保健指導に向けた見直しについての議論の中で、リスク保有数が2つ以上であっても腹囲が基準未満の、いわゆる「隠れメタボ」の存在が大きく取り上げられ話題となった。県健康増進計画の中でメタボ該当者等の減少、健康寿命の延伸を目標に掲げる本県にとって、「隠れメタボ」の現状を把握することは重要だと考え、分析を行った。その結果、「隠れメタボ群」は、喫煙、飲酒、朝食欠食の項目で望ましくない習慣があり、特に40歳代から50歳代にかけての働き盛り世代にその傾向が強いことが分かった。</p>		